



まなびかんニュース パソコン道場

まなパソコン道場

第27回

紙面記載の画面は
Windows7+Office2013
操作環境によっては表示
が異なる場合があります

白帯級

保存し忘れたファイルの復元。できるかも…。

がんばって作業をしたのに、うっかり「保存を忘れて閉じちゃった！」という経験は誰しもある。そんな時に思い出してほしい機能がOffice2010以降実装されている「自動回復」じゃ。もちろん**必ず完全な状態で復元できるわけではない**。が、困った時にやってみる価値はあるので覚えておこう。手順はExcel、Word、PowerPointなど共通じゃ。



保存してない。
どうしよう。

1 Excelを例にすると、まずは空のExcelを開き、
[ファイル]→[情報]→[バージョンの管理]→
[保存されていないブックの回復]をクリック

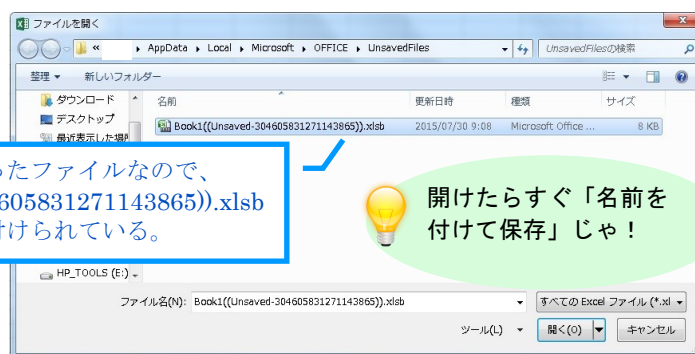
2 運よく自動保存されていれば、以下のように表示される。
更新日時から予想してそれらしいファイルを選択し「開く(O)」を押す。うまく開けばラッキーじゃ。



そもそも保存しなかったファイルなので、
Book1((Unsaved-304605831271143865)).xlsb
というような名前が付けられている。

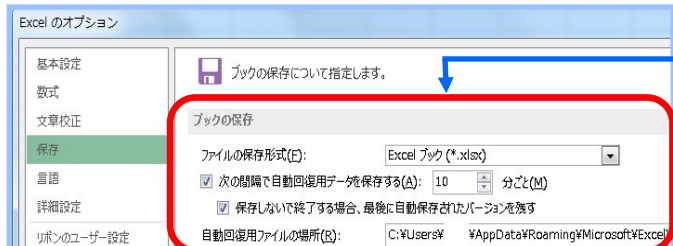


開けたらすぐ「名前を
付けて保存」じゃ！



解説

Office2010以降は左下の図のように、「保存しないで終了する場合、最後に自動保存されたバージョンを残す」設定になっているんじゃ。しかも10分間隔(初期値)で行ってくれる。ただし、4日間という保存期限もあり、作業が10分未満の場合は自動保存もされないことになる。心配な人は「10分ごとの設定」を5分等に変更しよう。くどいようだが、**必ず復元できるわけではないので、やはり「名前を付けて保存し、小まめに上書き保存」が基本じゃ！**



白帯級
初級レベル

茶帯級

中級レベル

黒帯級

上級レベル